

柱 健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進

1 子どもの頃からの健康づくりの推進

健康的な生活習慣の定着を図るため、学校・家庭・地域が連携して子どもの頃からの健康教育の取組を推進します。

・授業等で副読本を活用した健康教育等を実施



2 高知家健康パスポート事業による健康づくりの推進

県民の健康意識のさらなる醸成と行動の定着化を目指し、健康づくり活動を促進します。

拡 ・健康パスポートアプリにランクアップ機能や健康づくり動画の視聴機能等を追加し、新しい生活様式へ対応した健康づくりを促進



3 生活習慣病予防に向けたポピュレーションアプローチの強化

生活習慣病の発症リスクを高めている肥満や血糖値上昇の改善を図るため、県民の行動変容を促す啓発を強化します。

・ナッジ理論 (1) を活用し、減塩、野菜摂取など5つの分野において県民の行動変容を促すための普及啓発 (ポピュレーションアプローチ (2)) を実施

- 1 ナッジ理論 人々に選択する余地を残しながらも、よりよい方向に行動を誘導しようとする手法
- 2 ポピュレーションアプローチ 多くの人が少しずつリスクを軽減することで、集団全体をよい方向にシフトさせること

4 フレイル予防の推進

フレイル予防に関する住民意識の向上と高齢者のQOLの維持・向上のため、フレイル予防の普及・啓発に取り組みます。

新 ・口腔体操と噛み応えや栄養価のバランスを考慮した食事を組み合わせたオーラルフレイル予防プログラムの作成と実践



5 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進

受診率等を向上させるため、年齢層に応じた受診勧奨の強化と受診の利便性の向上を図ります。

拡 ・特定健診対象前世代への特定健診の意識啓発と、受診率の低い40歳代前半、60歳に加え、50歳への受診勧奨を実施

6 血管病重症化予防対策の推進

糖尿病の重症化予防や循環器病の発症予防・早期発見に取り組みます。

< 糖尿病性腎症対策 >

- 新** ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムの介入状況等を把握する評価支援ツールを開発
- 拡** ・血管病調整看護師の育成を広げることにより、生活指導体制の充実を図る取組を県内全域に拡大し、重症化しやすい患者の療養支援を強化
- 新** ・服薬指導の質の向上・拡大を目指した研修会の実施や患者に効果的に指導できる教材の作成
- 新** ・糖尿病患者を歯周病治療につなげるための医科歯科情報共有・情報提供シートの作成、周知

< 循環器病対策 >

- 新** ・A I が予測した治療復帰確率と重症化傾向を活用し、治療中断者・未治療者への受診勧奨をモデル市町村で実施
- 新** ・心筋梗塞の症状や受診のタイミングについての広報、公開講座の実施



柱 地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化

1 高知版地域包括ケアシステムの構築

(1) あったかふれあいセンターの整備と機能強化

地域福祉の拠点となる「あったかふれあいセンター」の整備と地域ニーズに応じた機能を拡充します。

拡 ・集落活動センターとの連携を強化

拡 ・あったかふれあいセンターを活用した、ひきこもりの人への支援



(2) 在宅療養体制の充実

在宅での生活を希望される介護が必要な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるための在宅療養体制の整備を促進します。

- 新** ・在宅医療を推進するため、在宅医療に取り組む医療機関における医療機器等の初期投資にかかる費用への支援や医師等の人材育成等を推進
- 拡** ・在宅療養患者の日々の情報を多職種間でリアルタイムに共有する「高知家@ライン」を県内全域へ普及するためモデル地域を拡大して実施

第4期構想Ver. 2 (R3年度) 事業のポイント

柱 地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化

(3) 総合的な認知症施策

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、総合的な認知症施策を推進します。

- 新 行方不明高齢者の早期発見に向けた支援
- 拡 かかりつけ医認知症対応力向上研修及びフォローアップ研修の実施



2 障害などにより支援を要する人がいきいきと暮らせる環境づくり

(1) 障害の特性に応じた切れ目のないサービス提供体制の整備

障害のある人もない人も共に支え合い、安心して暮らせる社会を実現するため、障害の特性に応じたサービス提供体制の整備を強化します。

- 拡 医療的ケア児とその家族に対する相談支援体制を整備し、家族支援の充実

(2) ひきこもりの人への支援の充実

ひきこもりの人やその家族の個々の状態に応じた適切な支援が行えるよう支援策を抜本的に強化します。

- 拡 市町村における相談支援体制の充実
- 拡 支援関係者の人材育成
- 新 多様な社会参加に向けた支援（就労機付けとなるインセンティブ制度の創設）

3 地域医療構想の推進

一人ひとりにふさわしい療養環境を確保し、QOLの向上を図ることを目的とした地域医療構想を推進するため、各医療機関が自主的に行う具体的対応方針の決定や転換を支援します。

- 拡 回復期病床を有する診療所の新設や設備整備への支援
- 拡 病床のダウンサイジングを行う際の施設の改修や処分に係る費用などへの支援、及び給付金を支給

4 医療・介護・福祉人材の確保

地域包括ケアシステム等を支える人材を確保するため、働きやすい職場づくりを支援します。

- 新 医師の労働時間短縮に向けた勤務環境改善のための体制整備を支援
- 拡 ノーリフティングケア（ ）の取組拡大とICTの導入支援
- 拡 多様な働き方の推進と資格取得の支援（介護職員初任者研修など）
- 拡 外国人介護人材の受入拡大

ノーリフティングケア

「持ち上げない、抱え上げない、引きずらない」ことで、職員の身体的な負担の軽減と利用者へのケアの質の向上を目指すもの

柱 子どもたちを守り育てる環境づくり

1 「高知版ネウボラ」の推進

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制を構築する「高知版ネウボラ」を推進するため、母子保健や児童福祉などの関係機関による連携の強化や、多様なサービスを提供する地域子育て支援センターの機能を強化します。

- 新 多様な子育て支援サービスを提供する地域子育て支援センターの設置促進
- 拡 市町村保健師を対象とした妊産婦等への支援を見立てる力を高めるための研修会開催や、新たに両親学級の休日開催を補助メニューに追加するなど市町村への支援体制を強化
- 新 市町村に対し専門家を派遣し、ネウボラ機能を強化するための指導、助言を実施
- 新 市町村におけるネウボラの取組の優良事例を横展開するセミナーの開催
- 新 地域で子育て支援に関わる人材の育成と、子育てサークル等の地域住民が主体となった育児講座や交流会の場の開催



2 発達障害児を社会全体で見守り育てる地域づくり

発達障害のフォローが必要な子どもを適切な支援につなぐため、専門職の関与など、早期支援体制の整備を推進します。

- 拡 中山間地域における早期支援体制の強化
- 拡 子どもの心の診療ネットワーク事業による診療ニーズの高い事例に対応できる地域連携体制を強化

3 厳しい環境にある子どもたちへの支援

子どもが夢や希望を持てる社会の実現のため、子どもの成長や発達の段階に応じた支援をさらに強化します。

- 拡 市町村の子ども家庭総合支援拠点の設置促進
- 拡 包括的な里親養育支援体制を充実強化

